

湖都の
言の葉

文学のまち大津 City of Literature Otsu

音楽と語りで『源氏物語』の新たな

魅力に触れる旅へ、あなたを誘います。

源氏物語

ときをこえて文化をつなぐ千年の調べ

プログラム

- 一、四海波
- 二、日本古謡
- 三、近江の芸能
- 四、琵琶弾き語り「葵と六條御息所」
- 五、淡海節
- 六、近江夢紀行

※主な出演者については、裏面をご参照ください。
※公演終了後、出演者への質疑応答の時間あり。

入場料
無料

対象 小学生以上どなたでも
定員 先着200名(合計400名)

事前
申込制

令和8年 3月20日 金祝
第1部 12時30分～14時(開場:12時～)
第2部 15時～16時30分(開場:14時30分～)

大津市伝統芸能会館 能楽ホール(大津市園城寺町246-24)

申込方法 令和8年2月2日(月)～令和8年2月28日(土)
の間に右記の申込専用フォームよりお申し込みください。

※定員になり次第、申込受付を終了いたします。

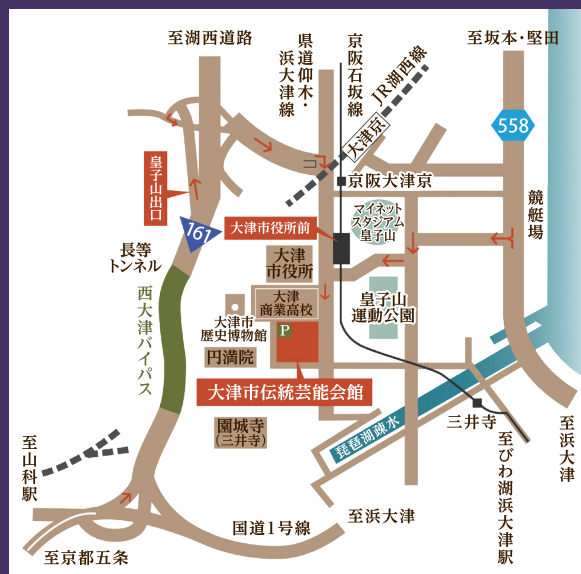


▲第1部申込



▲第2部申込

主催:大津市 協力:生田流正派湖都美会
お問い合わせ:大津市市民部文化振興課 電話:077-528-2733



プログラム

四海波

謡曲 向井弘記
小鼓 林大和

日本古謡

箏 Kotomiキッズ
舞踊 音羽流すずの会

近江の芸能

お話 井上由理子

琵琶弾き語り

「葵と六條御息所」
～和楽器の調べと共に～

琵琶 川村旭芳
箏 折本大人樹
尺八・笛 安田知博

淡海節

唄 塚田陵子

近江夢紀行

箏 桑田雅楽湖都・岡村雅昌
三絃 福永雅楽美津・北山雅楽凰
十七絃 大原雅楽美絵
尺八 三上慧山



司会

つかだ りょうこ
塚田 陵子

長浜市出身。民謡の指導や、民謡コンサートを企画&開催し、民謡や和楽器の普及に努める。長浜、滋賀、ニッポンの魅力をSNSで発信する事にも力を注いだり伝統芸能に関わる催事の司会も務めるなど、幅広く活動する。2024年淡海節全国大会優勝。

出演者プロフィール

謡曲

むかい ひろき
向井 弘記



幼少より金剛流職分・豊嶋彌左衛門師に師事。「石橋」「乱」「望月」を開曲。公益社団法人能楽協会会員、京都能楽会会員。

小鼓

はやし やまと
林 大和



能楽幸流小鼓方。幼少より舞台を踏み、人間国宝・曾和博朗に師事。父・林 吉兵衛(光薫)と「林木双会」主宰。能楽協会会員。京都能楽会会員。京都能楽囃子方同明会員。

舞踊

おとわりゆう かい
音羽流 すずの会



昭和25(1950)年に初代・音羽菊寿寿(現菊寿寿母)により創会した邦舞団体。昭和50(1975)年に現・菊寿寿が二代目として総師継承する。自主公演や国・県・市の文化事業にも携わるなど、精力的に日本舞踊の普及活動を行っている。

お話

いのうえ ゆりこ
井上 由理子

京都市出身。大津市在住。京都と滋賀を中心に関西の文化、日本の芸能、和菓子などをテーマに執筆。著書多数。文筆業のほかに、中世の芸能である白拍子の歌舞に携わる。舞台公演をはじめ、寺社での奉納多数。



琵琶

かわむらきよくほう
川村 旭芳



8歳の頃、母の勧めで筑前琵琶日本旭会総師範、柴田旭堂師に入門。古典曲を継承しながら新作の創作にも取り組み、阪神・淡路大震災の追悼曲ほか、母川村素子の作詞による作品も発表。和楽器ユニット「おとぎ」代表。

箏

おりもと だいにんき がくけいざん
折本 大人樹(岳慶山)

尺八を橋本岳人山師に、箏・三絃を狩谷趣譲師に、十七絃・二十絃を宮越圭子師に師事。新絃社三代家元補佐。神戸大学国際人間科学部非常勤講師。大阪国際大学非常勤講師。和楽器ユニット「おとぎ」メンバー。

尺八・笛

やすだ ともひろ
安田 知博

10歳で尺八を始める。都山流で師範となり、古典本曲も学ぶ。全国邦楽コンクールで優秀賞。和楽器ユニット「おとぎ」メンバーとして、熊本「八千代座」などでコンサートを開催。ナレーターとしても活動している。

尺八

みかみ すいざん
三上 慧山

大津市在住。14歳より父、三上湖雨山に手ほどきを受ける。17歳で都山流尺八准師範を取得、その後、人間国宝山本邦山に師事。現在、都山流尺八楽会大師範。大津三曲協会会長。滋賀県を中心に演奏活動を行う。



箏・三絃・十七絃

いくたりゅうせいはいことみかい
生田流正派湖都美会・Kotomiキッズ

福永雅楽美津(生田流正派大師範、生涯学習音楽指導員)により、1975年「湖の都に美しい箏の音色を」をモットーに湖都美会発足。子どもから大人まで数多くの門下生を育成し、自主公演や国内外の文化事業に携わるなど伝統文化の普及に努める。

